



精神科看護管理ニュース

Vol. **47**

発行 日本精神科看護協会

2020/01/16

1 令和2年度診療報酬改定に係る議論の整理(案)が了承されました

令和2年1月10日の中央社会保険医療協議会総会（第444回）において示された、令和2年度診療報酬改定に係る議論の整理（案）が、1月15日の同総会（第445回）において了承されました。議論の整理は次の4つの大項目で構成されています。

1. 医療従事者の負担軽減、医師等の働き方改革の推進
2. 患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現
3. 医療機能の分化・強化、連携と地域包括ケアシステムの推進
4. 効率化・適正化を通じた制度の安定性・持続可能性の向上

特に精神医療に関しては、「患者・国民にとって身近であって、安心・安全で質の高い医療の実現」の項目に整理されています。資料の項目立てについては、令和元年12月10日に社会保障審議会医療保険部会・医療部会においてとりまとめられた「令和2年度診療報酬改定の基本方針」に基づいて整理されています。

【タスク・シェアリング/タスク・シフティングのためのチーム医療等の推進】

●結核病棟や精神病棟の入院患者に対する栄養面への積極的な介入を推進する観点から、栄養サポートチーム加算の対象となる病棟を見直す。

【地域との連携を含む多職種連携の取組の強化】

●精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する観点から、精神病棟における退院時の多職種・多機関による共同指導等について新たな評価を行う。

●地域で生活する精神疾患患者の支援を推進するために、精神科外来における多職種による相談・支援等について新たな評価を行う。

【認知症の者に対する適切な医療の評価】

●質の高い認知症ケアを提供する観点から、認知症ケア加算について、医師及び看護師に係る要件及び評価を見直すとともに、現場の実態を踏まえ、専任の医師又は専門性の高い看護師を配置した場合について、新たな評価を行う。

【地域移行・地域生活支援の充実を含む質の高い精神医療の評価】

●精神医療における在宅医療を適切に推進する観点から、精神科在宅患者支援管理料について、その本来の趣旨等を踏まえ要件を見直す。

●精神病棟からの地域移行・地域定着支援を推進する観点から、以下の見直しを行う。

●地域における精神科救急の役割等を踏まえ、精神科救急入院料について、複数の病棟を届け出る場合に、病棟

●本ニュースは、配信を希望された日精看会員の方にメールかFAXでお送りしています

●本ニュースのPDFは日精看ホームページ「看護管理者の部屋」でダウンロードできます

●配信の中止、配信先の変更は、日精看事務局までお知らせください

●日精看事務局 〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル7F tel 03-5796-7033 fax 03-5796-7034

ごとに満たすべき要件を明確化する。また、届出病床数の上限を超えて病床を有する場合について、経過措置の期間を定める。

- ハイリスク妊産婦のうち、精神病棟への入院が必要な患者についても適切に分娩管理を行う観点から、ハイリスク分娩管理加算の対象となる病棟を見直す。
- クロザピンを投与中の患者については、定期的にヘモグロビンA1cを測定する必要があることから、ヘモグロビンA1cの検査について要件を見直す。
- 精神病棟における高齢化等による病態の変化等を踏まえ、精神科身体合併症管理加算について、対象疾患等の要件を見直す。
- 精神病棟における高齢化等による病態の変化等を踏まえ、長期入院患者に対するリハビリテーションを推進する観点から、精神療養病棟入院料における疾患別リハビリテーションに係る要件を見直す。
- ギャンブル依存症に対して有効な治療の提供を推進する観点から、ギャンブル依存症の集団治療プログラムについて新たな評価を行う。

【質の高い在宅医療・訪問看護の確保】

- 精神障害を有する者への適切かつ効果的な訪問看護の提供を推進する観点から、利用者の状態把握を行うことが可能となるよう、精神科訪問看護基本療養費、精神科訪問看護・指導料及び複数名精神科訪問看護加算について、見直しを行う。
- 効率的な訪問が可能な同一建物居住者に対する訪問看護に係る加算について、見直しを行う。

中央社会保険医療協議会総会で議論された詳しい議題内容については、日精看ホームページ「看護管理者の部屋」に掲載している「中央社会保険医療協議会総会(第444回)議事次第」(中医協HPリンク)からご覧ください。

2 令和2年度診療報酬改定説明会の参加申込受付を開始しました！

診療報酬改定説明会(全国5箇所)の参加申込を開始しました。日精看ホームページのトップページ右側の資料をクリックするとFAXが印刷でき、「研修会のご案内」からもお申し込みいただけます。すでに定員に近づいてきている会場があります。定員に達し次第、締め切りとなりますので、お早めにお申込ください。

【プログラム内容】

〈東京会場〉

受付 9:30/10:00~12:00 令和2年度診療報酬改定の解説と質疑応答

〈その他の4会場〉

受付 12:30/13:00~15:00 令和2年度診療報酬改定の解説と質疑応答

- ①3月14日(土) 東京(定員360名) 大崎プライトコアホール
- ②3月20日(金・祝) 福岡(定員200名) アクロス福岡
- ③3月21日(土) 岡山(定員150名) サン・ピーチOKAYAMA
- ④3月28日(土) 京都(定員100名) 京都研修センター
- ⑤3月29日(日) 仙台(定員150名) TKPガーデンシティ仙台



- 本ニュースは、配信を希望された日精看会員の方にメールかFAXでお送りしています
- 本ニュースのPDFは日精看ホームページ「看護管理者の部屋」でダウンロードできます
- 配信の中止、配信先の変更は、日精看事務局までお知らせください
- 日精看事務局 〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル7F tel 03-5796-7033 fax 03-5796-7034